要請番号（JL60318A09）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ジブチ	D235 自動車整備		個別	新規	2年	・2018/3・2018/4・2019/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

設備・運輸省

2）配属機関名（日本語）

ジブチ沿岸警備隊

3）任地（ ジブチ市 ） JICA事務所の所在地（ ジブチ市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 徒歩 で 約 0.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

ジブチ沿岸警備隊は2010年に設備・運輸省の管轄下に設立された。主な業務は、ジブチ沿岸のパトロール、海難事故への対応、港湾施設の警備、環境汚染事案への対処である。警備隊員数は2017年現在で約600名で施設としては別々の場所に、司令部事務所、オペレーションセンター、コントロールポストと訓練センターを持つ。JICAでは、「アフリカの角」地域の安定化努力強化の目的で、沿岸警備隊の能力拡充プロジェクトを2013年から実施中である。

【要請概要】

1）要請理由・背景

配属先は、ジブチ経済の生命線である港湾機能の保全のため、近年急速に組織が拡大しつつあり、主な業務は海上であるが、物資運搬など陸上のサポート業務も多く、車両保有数は30台を超えるに至った。郊外のドラレという場所にある訓練センター内には車両専用の整備場が設けられているが、人員数も技術も、増大する保有車両の整備の需要に対応できていない状態である。現在5名いる車両整備担当者のうち2名は比較的技術の高い契約職員の自動車整備士で、3名の未熟な職員の技術者と共に車両のメンテナンス・修理にあたっている。配属先は、2017年に350名の若者を雇用しており、車両整備についても担当職員の増員が予定されている。沿岸警備隊として、体系だった車両整備体制の構築支援を必要とする状況であり、青年海外協力隊の要請となった。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

沿岸警備隊の車両整備場において、自動車整備士と連携しながら以下のような活動を行う。
1.車両整備の実践を通して、未熟な技術者の技術向上を支援する。
2.車両整備場内の資機材の適切な管理や作業の効率化のため、現場に合った5S/カイゼンの活動を導入し定着を図る。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

ISUZU:トラック、マイクロバス、ピックアップ TOYOTA:ランドクルーザーハイラックス 等約50台。修理用工具一式。

4）配属先同僚及び活動対象者

副長官(男性40歳代)
自動車整備士:契約員2名(男性40歳代、60歳代)
技術者:職員10数名(男性20歳代)

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
フランス語	フランス語	

【資格条件等】

[免許]：（2級ガソリン・ジーゼル自動車整備士 ）

[学歴]：（　　）　備考：

[性別]：（男性）　備考：同僚職員が男性のみである

[経験]：（実務経験）3年以上　備考：実務経験に基づいた技術指導要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯夏季少雨気候）　気温：（22～39℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可　電話可）

[水道]：（不安定）

【特記事項】

ジブチでは6-8月は最高気温45度以上を記録する

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.